

「県産木材利用促進プロジェクト」木づかい塾

協働の相手(名称)	特定非営利活動法人 調和の森		
事業年度	平成19年度～		
県の担当部署	林業課	林産振興担当	直通電話：0952-25-7133
県の予算額	749千円	協働の形態	協働型委託

目指す姿

木材利用の意義を理解してもらうことにより、木材利用量の増加に繋げる。

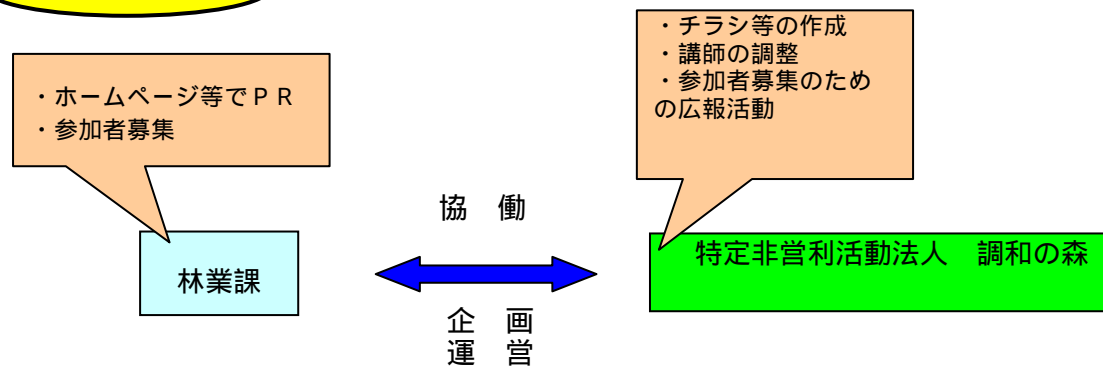
事業概要

県民を対象に県産木材利用の意義や木造文化の重要性について普及啓発を図るためシンポジウム等を開催する。

協働の背景

森林の持つ水源の涵養や地球温暖化の防止などの公益的機能を持続的に発揮させるためには、木材の生産から安定的な消費や植林、間伐などを行うことにより、森林資源が適切に循環利用される必要があることから、シンポジウム等を開催し、県民に対し普及啓発を行う。

協働の内容



シンポジウム開催状況

協働の成果

事前協議で役割分担を行ったことにより事業の準備を短期間で行うことができた。

県民のメリット

森林、木材の文化について専門の講師から学ぶことができた。

今後の展望

より参加者が増加するように他の木材関連のイベントと合同で開催するなど検討する必要がある。また、広報についてもより関心をもっていただけるように工夫したい。